

滋賀縣
管内
栗太郡誌

山本清之進編輯

全

特31

237

館函架號

大日本教育會館			
室		第	
一	九	二	三
冊	五	架	函
	號		

館函架號

025471-000-7

特31-237

滋賀県管内栗太郡誌

山本 清之進/編

M12

ADC-2926



特31
237



栗太郡志

版 權 免 許

山本清之進編輯

滋賀縣
管内栗太郡志全

明治十二年
四月刊行

五車堂梓

特31
237

栗太郡志



版 權 免 許

山本清之進編輯

滋賀縣
管內 栗太郡志 全

明治十二年
四月刊行

五車堂梓

明治十二年五月

滋賀縣令籠手田安定書



滋賀縣
管内栗太郡誌

山本清之進編

栗太郡一ニ栗本郡ト稱ス往昔此地ニ栗ノ大樹
アリ故ニ名クト云フ東北ハ野洲郡ニ隣リ西北
ハ琵琶湖勢多川ヲ限トシ南ハ甲賀郡及山城國
綴喜郡ト山岳ヲ以テ相界フ地勢ハ南北ニ長ク
東西ニ短シ且東南ハ山脉連亘シ西北ハ田野平
行ナリ人口凡ソ四万三千六百三十六人戸數九
千三百六十五戸反別七千三百零三町二反六畝
歩地價金四百二十三万五千四百九十三圓ナリ

人民ハ一般ニ耕種ヲ業トスト雖南部負山ノ地ハ旁ラ採樵ヲ為シ西北瀕湖ノ民ハ捕魚ヲ兼子商工ニ從事ニスル者甚タ希ナリ民情ハ聚ネ淳朴ニシテ風俗亦質素ナリ只西北ニ至ルニ隨ヒ稍伶俐ナリトス
山岳ハ阿星嶽ヲ以テ最高峯トス高サ凡ソ百四十丈巍然トシテ東北隅ニ聳ユ栗太、甲賀ノ兩郡ニ跨リ巔ヲ以テ其境トス山ノ半腹ニ觀音寺村アリ

金勝山ハ阿星嶽ヨリ連亘セル山脉ニシテ荒張

阿星嶽



村ノ南ニアリ東北數派ニ分レ金ヶ嶽及金勝庄ノ諸山トナリ又西南ニ赴キ駒阪山トナル山中古杉老檜多クシテ巨大ノ良材ヲ産出セリ
駒阪山ハ地質白砂ニシテ奇岩怪石處々ニ起伏シ頗ル異狀ヲ為ス且清泉溪間ヨリ曲流シ山景

太夕奇ナリ頂ニ駒阪寺アリ園中多ク櫻樹ヲ栽
 ヲ花時ノ風光亦佳ナリ寺後ニ國見岩アリ岩上
 ニ登臨スレハ近江全國ノ形勢悉ク眼下ニ攢ル
 雞冠山ハ駒阪山ノ連脉ニシテ桐生村ノ東ニ在
 リ其形雞冠ニ似タルヲ以テ名ク此山多ク礪石
 ヲ出ス故ニ又砥阪山ト云フ
 太神山ハ大戸川ノ南ニ屹立シ其山脉東南ハ甲
 賀郡ノ諸山ニ連リ西ハ笹間嶽ト相接ス群峯重
 疊波瀾ノ如シ
 笹間岳ハ一テ小竹生岳ト稱ス直立六十丈白沙

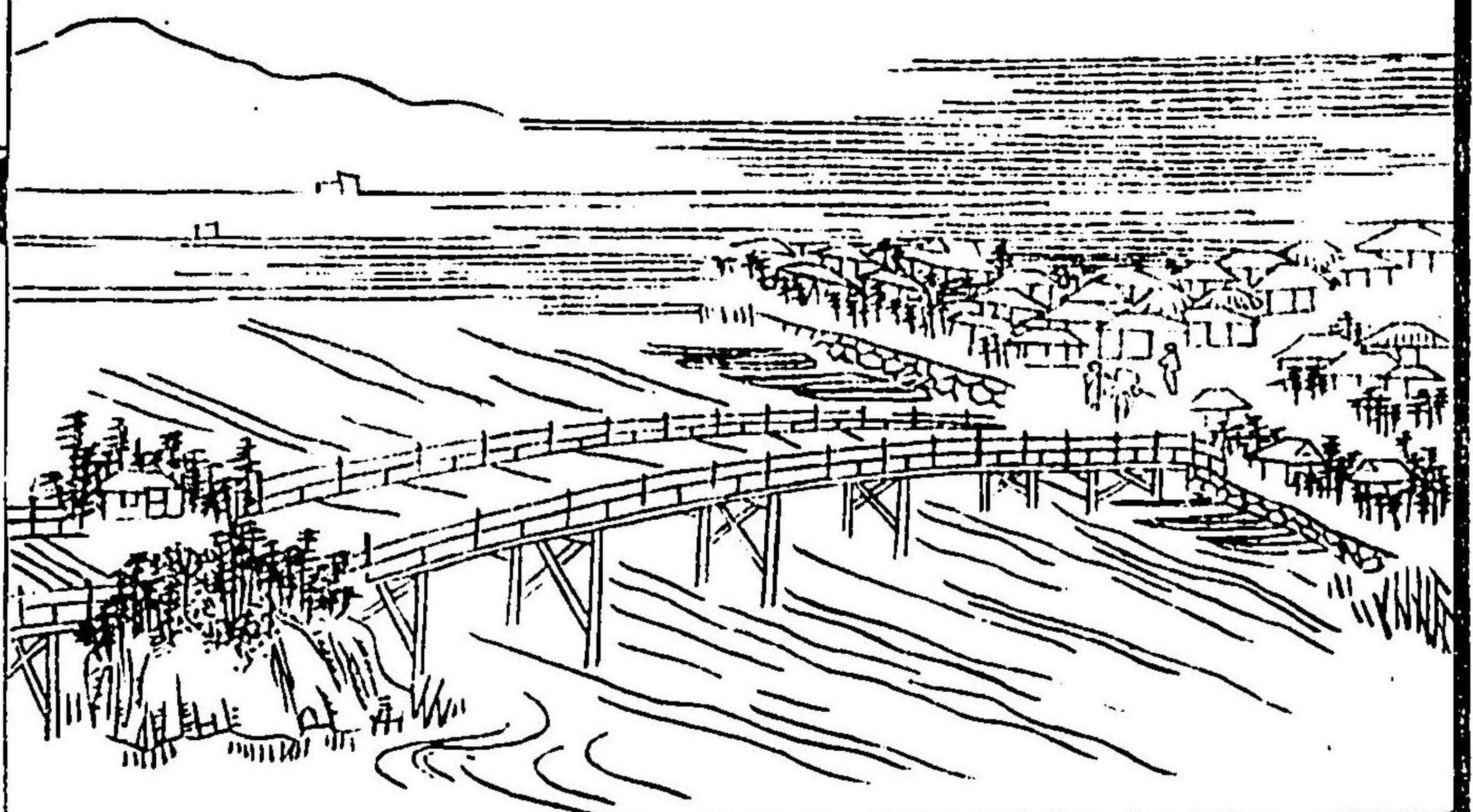
峯ヲ成シ關津村ノ東ニ
 聳ユ金山樹木ナシ只頂
 上僅ニ翠松ヲ叢生スル
 ノミ近時此山ヨリ諸種
 ノ石英及トハス金剛
 砂等ヲ産ス
 大日山ハ黒津村ノ北ニ
 在リテ赤川ニ枕ム峯形
 團圓ナリ
 勢多山ハ勢多川ノ東ニ

笹間嶽



續ク一帯ノ岡阜ニシテ田上郷ヲ界セ月輪村ノ
 東ニ至ル秋時多ク菌類ヲ産ス
 牟禮山ハ平野村ノ北ニ孤立シ桐生岡本ノ田間
 ニ跨ル赭山ナリ
 安養寺山ハ安養寺村ノ南ニ聳エ其西北ニ灰塚
 山アリ土人傳フ古ヘ大友與多王ヲ火葬シ其灰
 ヲ塵ミシ所ト與多王ハ弘文天皇ノ子ナリ
 河川ノ最大ナル者ヲ勢多川トス勢多川ハ滋賀
 栗太ノ堺ヲ流レ長橋以南ヲ稱ス其水勢下リテ
 稻津村ニ至リ深洄シテ大日灣トナリ又黒津太

勢多川橋梁ノ圖



支、關津ノ諸村ヲ經テ水
 行始テ駛ク漸ク下テ漸
 ク狹ク岩石川ヲ塞キ激
 湍ヲ為ス或ハ洗米或ハ
 鹿跳ノ稱アリ東村ノ西
 ヲリ右折シ中村、淀村ノ
 北ヲ經テ宇治川ニ入ル
 川ニ三ヶ所ノ渡アリ大
 日、關津、白洲是ナリ大日
 ヲリ關津ニ至ル間ヲ古

滋賀縣管内勢多郡誌

へ田上川ト稱ス黒津村ノ北ニ貢御瀬アリ往時
 網代ヲ設ケ氷魚ヲ捕へ朝廷ニ貢スル所ト云フ
 大石川ハ龍門村ノ山中ヨリ發シ西北ニ向ヒ淀
 村中村ノ間ヲ過テ白洲渡ノ上ニ注ク
 櫻川ハ甲賀郡朝宮村ヨリ發源シ本郡ニ入り富
 川村ノ中央ヲ貫キ稍下リ大瀧トナル高サ二丈
 余流レテ東村ニ出テ左折シ村南ヲ西流シ鹿跳
 ノ下ニ注ク
 大戸川ハ甲賀郡多羅尾杉山等ヨリ發シ本郡ニ
 入り金勝山ノ南麓ヲ遠リ大鳥居村ニ至リ田代

川ト會シ稍下リ大戸瀧
 トナル高サ一丈深サ六
 丈余是ヨリ牧村ノ南ヲ
 經テ吉祥川宮川ト合シ
 石居村ニ至リ天神川ヲ
 併セ黒津村ヨリ勢多川
 ニ注ク此ニ至リ黒津川
 ノ稱アリ此川水源深遠
 ニシテ數月ノ旱魃アリ
 ト雖未夕曾テ全ク涸ル

大戸川ノ圖

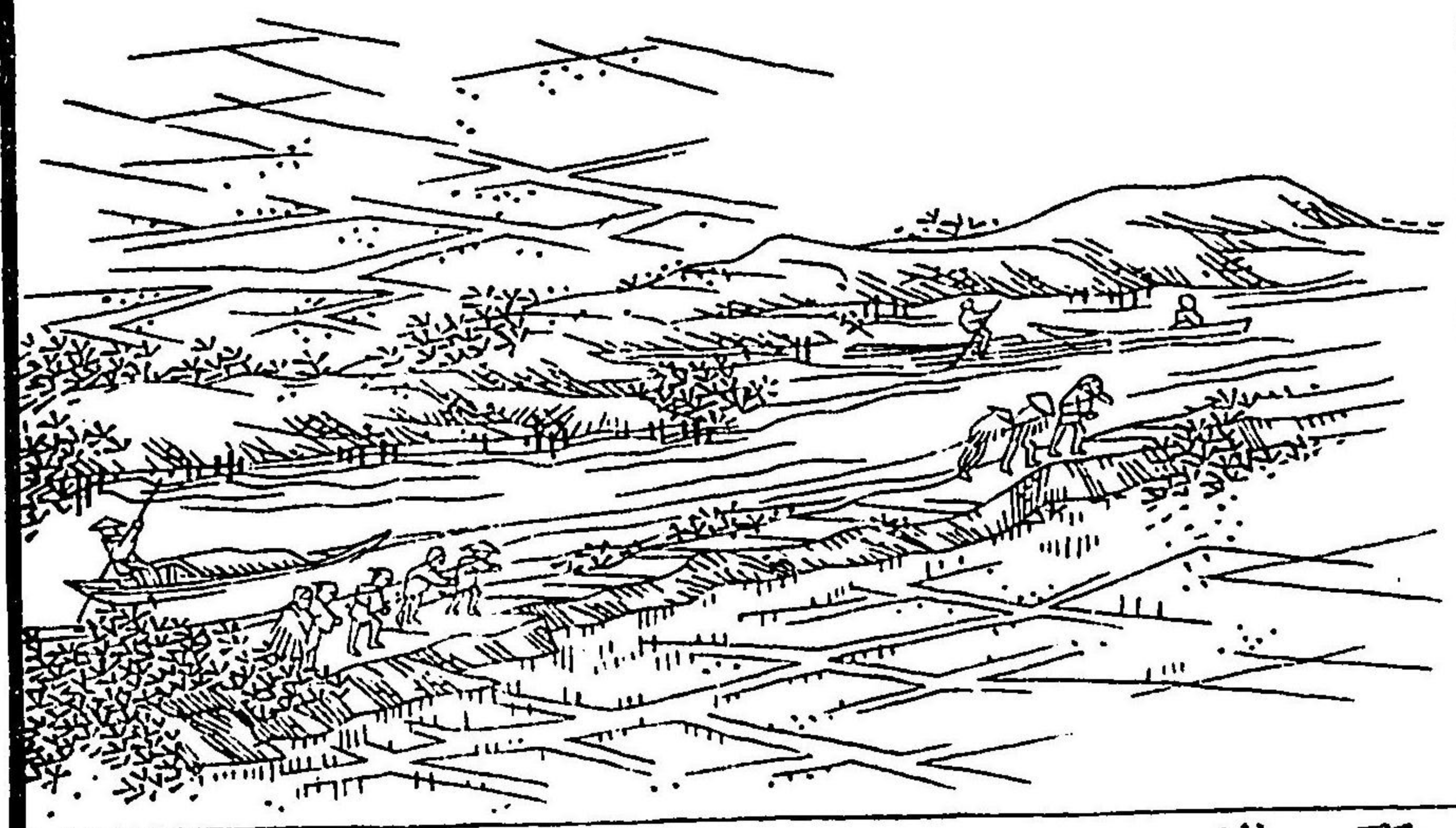


ヲ見ス故ニ田上庄ノ田野、灌漑ノ利ヲ皆此一川ニ取ル

草津川ハ一ハ源ヲ駒阪山、及雞冠山ヨリ發シ桐生村ノ中央ヲ貫キ馬場岡本ヲ過キ山寺村ニ至リ美濃郷川ト會シ岡村ニ下ル之ヲ桐生川ト云フ一ハ阿星岳、金勝山ヨリ發シ東阪村ノ東ヲ過キ御園村ニ至リ小佐治川ト合シ上砥山村ヲ貫キ安養寺山ノ西ニ沿ヒ川邊、目川ノ南ヲ經テ岡村ニ出ツ之ヲ金勝川ト云フ是ニ於テ二川會合シ川脉漸ク濶ク西向シテ草津村ノ北ニ通シ大

路井野村ノ南ヲ過キ北山田ヨリ湖ニ入ル此川平日一滴ノ水流ナク只砂積ヲ見ルノミ然レモ一時暴雨ニ逢ヘハ水勢怒漲シ動モスレハ堤塘ヲ崩潰シ其害言フ可ラザル者アリ故ニ近傍ノ村落年々築堤ノ費用亦多シ之ヲ大戸川ノ灌漑ニ利アル者ニ比スレハ其損益、霄壤、啻ナラズ赤根川ハ一ニ志津川ト稱ス牟禮山ヨリ發シ岡本村ノ北ヲ過キ部田村ヲ貫キ草津村ニ出テ木川村ノ南ヲ經テ南山田ヨリ湖ニ入ル葉山川ハ一ニ狐川ト稱ス六地藏村ヨリ發シ小

海老川通船ノ圖



野、手原、上鈎、下鈎、小柿ノ諸村ヲ經テ笠川村ニ出テ平井村ノ東ヨリ川原上笠、下笠等ヲ過テ湖ニ入ル
海老川ハ源ヲ横田川ヨリ發シ伊勢落林村ノ北ヲ通シ高野村ヲ貫キ大橋、蜂屋、刈原ノ東ニ沿ヒ
繼村ニ出テ靈仙寺村ノ

西ヨリ駒井澤、集村ノ間ヲ過キ下笠村ニ達シ湖ニ入ル此川、原ト細流ナリシガ明治六年二三ノ有志、運漕ノ便ヲ謀リ以テ川脉ヲ鑿キ舟路ヲ通セリ爾來物貨ノ運輸、稍其便ヲ得タリ
吉川ハ野洲、栗太ノ界ヲ流ル水源ハ勝部、浮氣、兩村ノ間ヨリ湧出スル泉水ニシテ其地ヲ冷水ト云フ是ヨリ一液ノ川脉ヲ通シ北流シテ今宿村ニ出テ大門、長束ノ東ヨリ芦浦村ノ西ヲ經テ下物村ヨリ湖ニ入ル大門村ニテ支流ヲ分チ長束村ノ西ニ沿ヒ上寺村ヨリ湖ニ入ル之ヲ境川ト

云フ

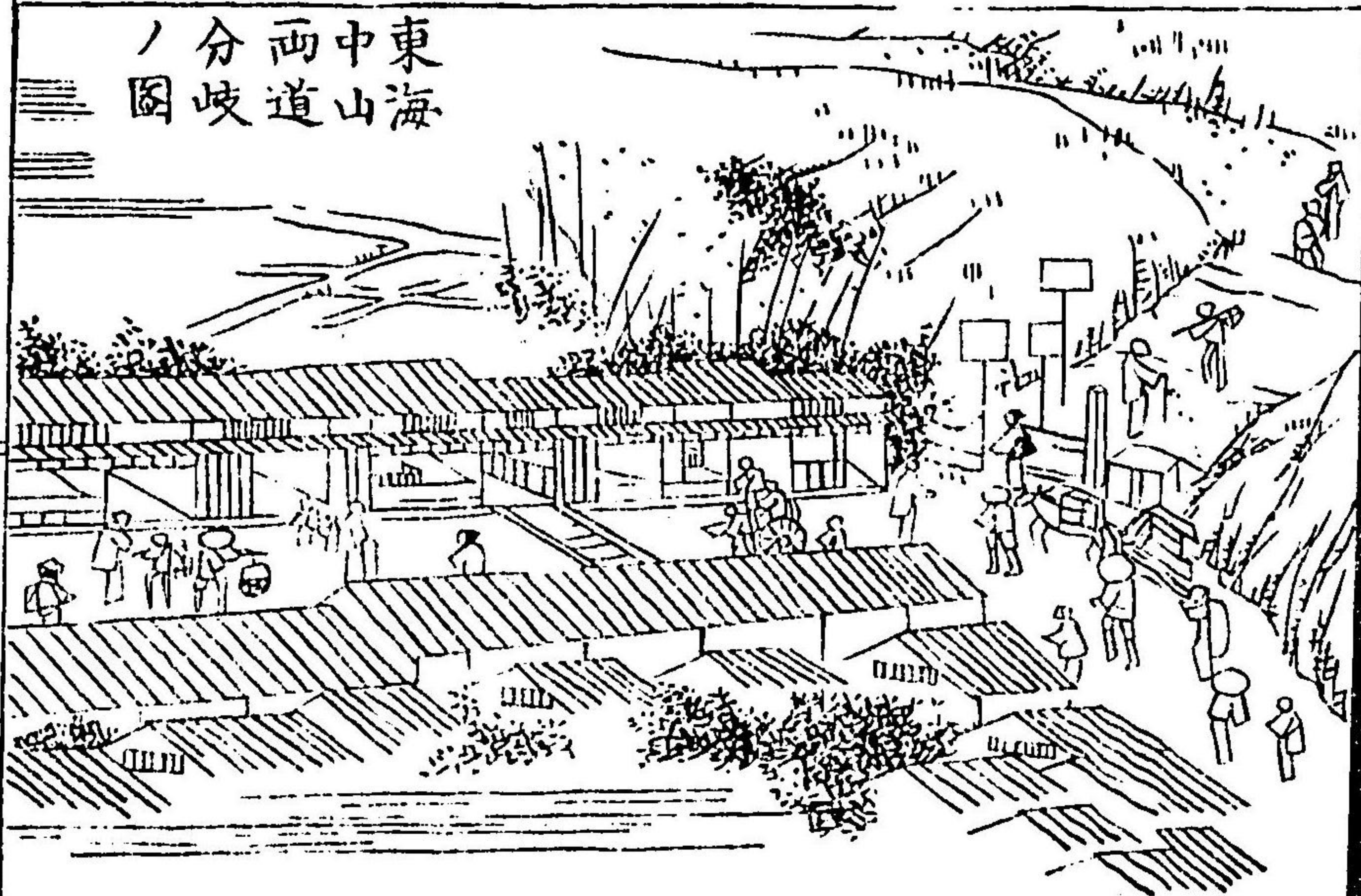
狼川ハ一ニ老上川ト云フ源ヲ牟禮山ノ西麓ニ
發シ西流シ野路村ノ南ヲ過ギ南笠村ニ出テ矢
橋村ヨリ湖ニ入ル

高橋川ハ源ヲ勢多ノ山中ヨリ發シ神領村ノ北
ヨリ大江村ニ至リ湖ニ入ル

道路ハ勢多ノ橋口ヨリ起リ橋本、神領、大江、南大
萱月輪、南笠、野路、矢倉ノ諸村ヲ經テ草津村ニ入
リ兩分シ一ハ右折シテ草津川ヲ涉リ大路井、小
柿、岡、目川、防袋、川邊、上鈎、手原、小野、六地藏、林村、伊

勢落ヲ過キ甲賀郡石部
村ニ出ツ之ヲ東海道ト
ス一ハ直ニ草津川ヲ横
斷シ大路井、澁川、中澤、笠
川、繼村、二町、焰魔堂、今宿
ヲ歷テ野洲郡、守山村ニ
入ル之ヲ中山道トス
草津村、赤根川ノ北堤ヨ
リ支別シ木川村ヲ貫キ
北山田元濱ニ達ス之ヲ

東海
中山道
西岐
ノ分岐
ノ圖



元濱道ト云フ明治六年ノ開鑿ニ係ル又草津川ノ南堤ヨリ木川村ノ北ニ浴ヒ北山田新免濱ニ至ル之ヲ北山田道ト云フ共ニ大津ニ航行スルノ便路ナリ
矢倉村ノ中央ヨリ西ニ分レ野路村ノ西ヲ過キ橋岡村ノ南ヨリ矢橋村ニ至ル之ヲ矢橋道ト云フ手原村ノ西ヨリ分派シ西向シテ下鈎刈原ヲ過ギ笠川ニ出テ靈仙寺、駒井澤、新堂、宍村、北大萱ヲ經テ志那村ニ至ル之ヲ志那道ト云フ明治八年ノ開鑿ニ係ル

神領村ヨリ勢多山ヲ起ヘ笠原村ニ下リ中野、平野、牧村ノ田間ヲ劃シ大戸川ニ浴ヒ廻リ大鳥居村ニ至リ甲賀郡、黄瀬村ニ入ル之ヲ信樂道ト云フ勢多山ノ頂ニ外内嶺アリ
關津村ノ渡口ヨリ佐場野嶺ヲ越ヘ東村ニ降り南行シテ富川村ニ入り甲賀郡ニ至ル之ヲ富川道ト云フ
鹿跳ノ東岸ヨリ大石中村ヲ貫キ龍門村ニ入り小田原村ヨリ山城國ニ出ツ之ヲ宇治田原越ト云フ

鉤子ノ口ノ圖



橋梁ハ勢多橋アリ長橋
又唐橋ト云フ本邦著名
ノ大橋ニシテ本郡橋本
村ヨリ滋賀郡鳥居川村
ニ架ル大小二橋アリ其
大ナル者ハ長サ九十六
間小ナル者ハ二十九間
ナリ両橋ノ間ニ一小島
アリ夕陽常ニ橋欄ニ映
シ龍影波ニ浮フ風景頗

ル佳ナリ故ニ此地ヲ以
テ近江八景ノ一トス
庶跳橋ハ庶跳澗ニ在リ
長サ十間余此澗太夕廣
カラズト雖水石簇立頗
ル危険ナルヲ以テ往時
ヨリ舟筏橋梁ノ設ナカ
リシガ明治十年近傍ノ
村吏相謀リ資ヲ費シ巧
ヲ極メ一大板橋ヲ架造

庶跳澗ノ圖



以テ水路ノ便ニ供セリ爾來大石、諸村及山城
國ニ往復スル者、皆路ヲ茲ニ取ル實ニ濟世ノ美
舉ト云フ可シ

其他草津村、赤根川ニ石橋アリ上釣村、葉山川ニ
板橋アリ

津港ハ北山田元濱ヲ以テ最盛リトス元濱ノ津
港ヲ再興スルヤ維新ノ始、巨多ノ資財ヲ擲テ田
圃ヲ埋メ道路ヲ鑿テ旅客ノ大津ニ航行スルノ
捷徑ト為シ且數隻ノ汽船ヲ新製シ益其迅速ヲ
要スルカ故ニ四方ノ行客一ニ茲ニ輻湊シ往復

元濱渡船場



太夕繁盛ナリ汽船ハ山
田丸、浪華丸、無事丸、末廣
丸、都丸等ナリ
矢橋濱ハ近頃元濱ノ爲
ニ其便益ヲ奪ハレ旅客
ノ渡航、物貨ノ運漕漸ク
衰ルト雖、往時ハ航湖ノ
要路ヲ占メ布帆湖上ニ
往來スル其影織ルカ如
シ故ニ又此地ヲ以テハ

景ノ一トセリ

新免濱、勢多濱、志那濱等ノ如キハ舟舶ノ設、稍備
 ルト雖、只其近傍ノ物貨ヲ運輸スルノミ
 原野ハ荒張村ニ淺柄野アリ一ニ美濃郷野ト稱
 ス東西八町、南北四町、雞冠山ノ北麓ニシテ碧草
 滿地ニ叢生シ近郷諸村ノ牧場トナル
 追分野ハ追分村ニアリ東西五町、南北三町、地味
 瘠惡ニシテ植物ニ適セス近來稍園圃ヲ試拓セ
 リ
 池沼ハ木川村ニ三ツ池アリ元和元年ノ開鑿ニ

シテ幅員合シテ東西四百八十間、南北百二十間
 ナリ

其他川邊村ニ灰塚池、南大萱村ニ月輪池、草津村
 ニ込田池、桐生村ニ三太六池、澁川村ニ千田池、ア
 リ皆郡中ノ大池ナリ
 村落ヲ百拾志ケ村ニ分ツ、曾東、小田原、龍門、淀村、
 大石中村、東村、富川、關津、太支、黒津、稲津、石谷、里村、
 技村、森村、羽栗、新免、堂村、芝原、中野、平野、牧、大鳥居、
 桐生、荒張、觀音寺、東阪、井上、御園、上砥山、下戸山、山
 寺、馬場、岡本、部田、追分、野路、矢倉、草津、大路井、小柿、

岡、目川、防袋、川邊、安養寺、上鈎、下鈎、阿村、伊勢村、野
 尻、手原、小野、六地藏、林村、伊勢落、出庭、十代、高野、辻
 村、大橋、蜂屋、刈原、澁川、中澤、笠川、繼村、靈仙寺、北中
 小路、二町、熾魔堂、浮氣、勝部、今宿、大門、横江、長束、十
 里、上寺、駒井澤、平井、小平井、集、古高、野村、上笠、河原
 新堂、北大萱、穴村、片岡、芦浦、下物、下寺、志那、品中村、
 下笠、木川、北山田、南山田、御倉、橋岡、矢橋、新濱、南笠、
 栗林、月輪、南大萱、大江、神領、橋本、ナリ
 曾束村ハ本郡西南ノ極ニシテ山城ノ國界ニ在
 リ昔シ帥經信別業ヲ此地ニ構フ故ニ帥家ト稱

セシヲ中世今ノ字ニ改ム猿丸太夫幽栖ノ廢趾
 アリ
 淀村ハ白洲渡ノ南ニシテ山口玄番頭ノ城趾ア
 リ
 大石中村ハ鹿跳ノ南ニシテ大石氏ノ宅趾アリ
 大石玄良ハ山口氏ニ仕ヘ此地ニ住ス玄良ハ内
 藏介良雄ノ祖ナリ
 東村ハ櫻川ノ北ニアリ東部ヲ佐場野、鞍骨トス
 富川村ハ甲賀郡ノ界ニアリ納所、加河、涌出、中上
 手、中階、石倉等ノ諸部トス

關津村ハ佐場野嶺ノ北ニシテ上關、下關ノ別アリ下關ハ即チ關津渡ナリ天安年間、大石關ヲ此地ニ置ク故ニ稱ス
黒津村ハ大日山ノ南ニ在リテ勢多川ニ沿フ昔川中ニ八島アリ中世、徳川氏洪水ノ患ヲ慮リ諸島ヲ崩決シ水路ヲ疏通

大日渡ノ圖

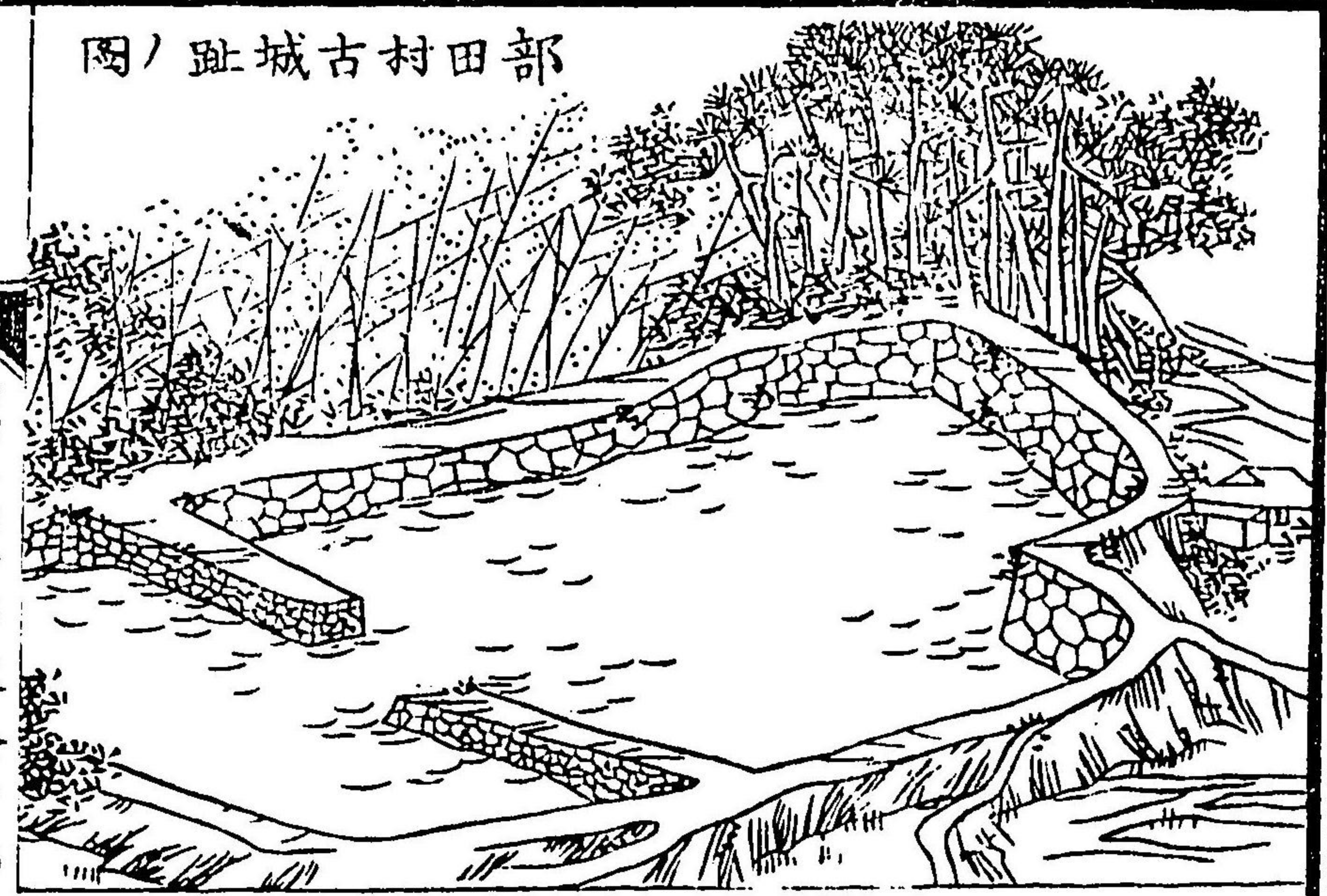


ス今僅ニ道萬島ヲ存ス
里村ハ笹間嶽ノ東北ニシテ多羅尾道可ノ城趾アリ道可ハ四郎兵衛光敏ト稱ス
森村ハ枝村ノ東ニ在リ旧今村ヲ併ス
中野村ハ大戸川ノ北ニシテ家隆渡ト稱スル所アリ昔シ家隆、屢、金勝寺ニ詣シ必ス此地ヲ渡ル故ニ名クト云フ
牧村ハ平野村ノ南ニ在リ天智天皇ノ朝、牧場ヲ諸所ニ置キ馬ヲ放タル此地其一ナリ
桐生村ハ雞冠山ノ西ニシテ南部ヲ一丈野ト云フ

荒張村ハ金勝山ノ北ニ在リ美濃郷、雨丸、片山、小
 脇、走井、成谷ノ諸部トス
 御園村ハ井上村ノ北ニシテ旧上山依、中村ノ西
 村ヲ合ス山入、藏町、辻越等ノ諸部アリ
 山寺村ハ下戸山村ノ西ニ在リ南部ヲ山寺新田
 トス

馬場村ハ岡本村ノ東ニシテ北部ニ城目アリ
 部田村ハ草津村ノ東ニ在リ一ニ青地ト稱ス青
 地駿河守泰資ノ城趾アリ青地氏ハ馬淵廣貞ノ
 子基綱初テ青地庄ニ移リ因テ氏トス佐々木氏

部田村古城趾圖



ノ臣ナリ
 追分村ハ部田村ノ南ニ
 在リ南部ヲ丸尾ト云フ
 野路村ハ狼川ノ北ニシ
 テ西部ニ川ノ下、南田山
 アリ玉川ノ古跡ハ村ノ
 南端ニアル小沼ニシテ
 昔ハ菰ノ名所ナリ今猶
 古碑ヲ存セリ
 矢倉村ハ草津村ノ南ニ

續キ西部ヲ大塚ト云フ古ハ兵庫ヲ置カレシ所ナ
リ村ニ守屋ノ築ケル矢倉跡アリ又餅肆アリ乳
母餅ト稱ス永録年中、佐々木義賢、滅後、乳母餅ヲ
製シ之ヲ鬻キ遺孤ヲ養育スト云フ

草津村ハ本郡ノ中央ニ在ル大驛ニシテ東海、中
山二道ノ分ル所ナリ第一街ヨリ第六街ニ至ル
ヲ本町ト云ヒ赤根川ノ橋南ヲ宮町又中小路ト
云フ横町ハ本町ノ第一街ヨリ右折シ草津川ノ
南堤ニ沿フ部ナリ新町ハ本村ノ西部ニシテ又
留主川ト云フ人口二千九百二十七、戸數七百三

十五、村社一座、寺院九箇寺、アリ又大津警察分署、
四等郵便局、學區事務局等ヲ置ク此驛往時封建
ノ世中國ノ候伯幕府ニ參候スル者皆此地ヲ過キ
車馬陸續、日ニ間斷ナク最モ繁昌ノ驛地ナリン
ガ近時羈旅ノ往來太夕鮮ク市街漸ク衰微セリ
然レ氏百貨ノ肆店、輻湊スルヲ以テ郡民ノ物品
ヲ購求スル多クハ此地ニ於テス客舎數戸アリ
大路井村ハ草津川ノ北ニ在リ本村ハ中山道ニ
屬シ東海道ニ屬スル部ヲ新屋敷ト云フ
小柿村ハ大路井村ノ東ニシテ東海道ニ屬スル

部ヲ新屋敷ト云ヒ東ニ
川田ト稱スル所アリ
目川村ハ岡村ノ東ニ續
キ共ニ金勝川ノ北ニ在
リ旗亭數戸、皆藤花ヲ栽
ヘ架ヲ造リ蔓ヲ延ハシ
ム之ヲ藤棚ト云フ
上鉤村ハ葉山川ノ東ニ
在リ西部ヲ寺内ト云フ
寺内ハ古ヘ陣内ト稱ス

足利義左春ス
利尚氏秋講ス
ノ圖



長享元年、足利義尚自ラ將トシ六角高頼ヲ討テ
此地ニ陣ス故ニ稱スト云フ
下鉤村ハ上鉤村ノ北ニシテ糖田井、蓮臺寺ノ諸
部アリ
手原村ハ小野村ノ西ニ在リ古ヘ手孕村ト稱セ
シヲ中世今ノ字ニ改ム
六地藏村ハ高野村ノ南ニ在リ西部ヲ梅木ト云
フ藥肆アリ和中散ヲ鬻ク寛永年中、津田是齊始
テ之ヲ製ス故ニ世人稱シテ是齊ト云フ
高野村ハ辻村ノ南ニシテ旧小阪土村今里ヲ合ス

出庭村ハ千代村ノ東ニ在リ旧中村、宅屋ヲ併ス
 辻村ハ出庭村ノ南ニシテ人民昔シヨリ諸國ニ
 支舗ヲ置キ家蓄豊饒ナリシガ近時稍衰ルト云フ
 刈原村ハ蜂屋村ノ西ニ在リ旧半刈、市河原ヲ合
 今宿村ハ焔魔堂村ノ東ニ續キ野洲郡ノ界ニ在
 リ客舎肆店相連續セリ
 十里村ハ新堂村ノ南ニシテ北部ヲ田中井ト云
 長東村ハ横江村ノ北ニ在リ長東大藏大輔正家

ノ屋敷跡アリ
 芦浦村ハ片岡村ノ北ニ在リ東部ヲ柿内ト云ノ
 安閑天皇ノ朝屯倉ヲ此地ニ置カル
 下物村ハ芦浦村ノ南ニシテ西部ニ下物新田ア
 リ烏丸崎ハ新田ノ西ニ突出スル所ヲ云フ
 下寺村ハ上寺村ノ西ニシテ南部ニ津田江、下寺
 新田アリ
 志那村ハ下笠村ノ北ニ在リ旧吉田ヲ合ス南部
 ニ志那新田アリ
 下笠村ハ上笠村ノ西ニシテ市場井本、小屋場寺

内、馬場、下出、南出、ハ諸部トス村ニ下笠信濃守弼
實ノ城趾アリ

木川村ハ草津村ノ西ニ在リ北部ヲ出屋敷ト云
フ

北山田村ハ木川村ノ西ニシテ新免、元濱、五條ノ
諸部アリ

南山田村ハ北山田村ノ南ニ在リ岡、馬場、不動濱、
ノ諸部トス

御倉村ハ天橋村ノ北ニ在リ天智天皇ノ朝、御
倉ヲ此地ニ置キ東國ノ調貢ヲ納ムト云フ

橋岡村ハ野路村ノ西ニシテ旧北村ト稱シ矢橋

村ニ属ス近時今ノ稱ニ改メ分レテ一村トナル

南笠村ハ新濱村ノ南ニ在リ官道ニ属スル所ヲ

狼川ト云フ

粟林村ハ南笠村ノ東ニシテ旧ト荒蕪ノ一郊ナ

リシガ近世、田圃ヲ開キ家宅ヲ移シ一部ノ村落
トナレリ

月輪村ハ南大萱村ノ北ニ在リ旧月輪新田ト稱

シ南大萱村ニ属ス近時分レテ一村トナル

南大萱村ハ大江村ノ北ニ在リ官道ニ属スル所

ヲ一里山ト云フ

大江村ハ神領村ノ北ニシテ上手、下手ノ別アリ

下手ヲ窪江ト稱ス 天智天皇ノ朝、窪倉ヲ此地

ニ置カル山岡對馬守景祐ノ城趾アリ景祐ハ景

隆ノ弟ナリ

橋本村ハ神領村ノ西ニ續キ兩村ヲ併稱シテ勢

多ト云フ往古近江ノ國府ヲ置ク所ナリ山岡美

作守景隆ノ城趾アリ又田原藤太秀郷ノ祠アリ

神社ハ總テ百五十三座アリ神領村、建部神社ヲ

以テ縣社兼郷社トシ片岡村、印岐志呂神社ヲ郷

社トス村社ノ建部ニ屬スル者三十四 貴船御

靈曾東 八幡、小田 佐久奈度、東村 八幡、龍門 春日、富

新茂智、関津 上津、太支 神立、石居 上津、搦津 毛知比、

里村 天満、菟村 八幡、森村 須賀、羽栗 新宮、新免 若宮

八幡、堂村 荒戸、中野 稻荷、大鳥 箭簀、桐生 大野、荒張

日吉、上磯 小槻、下戸 小槻、部田 立木、草津 女躰、大路

日吉、野尻 新宮、野路 八坂、月輪 天神、南笠 龍宮、新濱

鞭寄、矢橋 大宮若宮、南山 子守、御倉 萱野、南大 若松

大江 印岐志呂ニ屬スル者二十八 大萱、北大 総

社、品中 老杉、下笠 天神、木川 志那、志那 三太、同 渡海

建部神社ノ圖



建部神社ハ祭神大己貴	上笠等ナリ	熊野、平井、安羅、野村、天満	茨川、正三位、集天道、河原	勝部、勝部、茵、中澤、伊砂々	蜂屋、大寶、繼村、住吉、浮氣	八尾、千代、三輪、大橋、宇和	庭、出庭、高野、高野、天満、辻	十禪、伊勢落、白鬚、小野出	北山、山田、八幡、同若宮、同
------------	-------	----------------	---------------	----------------	----------------	----------------	-----------------	---------------	----------------

命、天擲明玉命ニシテ白鳳四年ノ創立ナリ本國
 一ノ宮ト稱ス明治九年社格ヲ制定シ此社ヲ以
 テ縣社兼郷社トス祭日ハ五月廿六日ナリ
 印岐志呂神社ハ祭神大己貴命ニシテ創立年月
 詳カナラスト雖用明天皇踐祚ノ時悠記方ヲ
 定ムル所ナリ
 佐久奈度神社ハ祭神天瀬織津比咩尊、天速秋津
 比咩尊、天伊吹戸主尊ニシテ天智天皇ノ世、菟
 ヲ為セシ所ト云フ

鞭寄神社ハ白鳳四年、大中臣清磨ノ創立ニシテ

祭神ハ應神天皇、神功皇后、高良神ナリ、建久元年
 源頼朝上洛ノ時馬上ヨリ鞭ヲ以テ之ヲ指シ其
 神名ヲ問フ故ニ鞭寄ト云フ
 立木神社ハ神護景雲元年ノ創立ニシテ祭神ハ
 武甕槌命ナリ
 大寶神社ハ祭神、素盞烏命ニシテ大寶元年ノ創
 立ナリ
 高野神社ハ一ニ由岐志呂ト稱シ祭神、大己貴命
 小槻神社ハ祭神、天兒屋命ニシテ共ニ創立年月
 詳カナラス

寺院ハ總テ二百五十三
 ケ寺トス其最古ク且巨
 ナル者ハ金勝寺天台宗觀
 音寺同阿弥陀寺淨土宗善
 光寺同不動寺天台宗常善
 寺淨土宗本像寺日蓮宗等ナリ
 金勝寺ハ荒張村金勝山
 ニ在リ天平五年僧良辨
 ノ開基ニシテ昔シ寺ヲ
 金肅ト稱ス 仁明天皇

金勝寺ノ圖



額ヲ金勝ト賜ヒシヨリ今ノ號ニ改ム 宇多天
皇、寛平九年、太政官符ヲ賜フ爾來德川氏ニ至ル
マデ佛供田三十石ヲ領セリ

觀音寺ハ芦浦村ニ在リ應永十九年、僧歡雜ノ中
興ニシテ慶長五年、德川氏、住僧ニ近江ノ代官ヲ
命シ且湖水ノ総司ヲ兼子シメ寺領五百六十石
余ヲ昇ラル

阿弥陀寺ハ東阪村ニ在リ應永十一年、僧隆堯ノ
開基ナリ、浄土一宗ノ本寺ニシテ末派四十余ヶ
寺アリ寺中ニ官城豊盛ノ墓アリ

善光寺ハ高野村ニ在リ小松宗定ノ開基ニシテ
建長五年ノ創立ナリ

不動寺ハ太神山ニ在リ 清和天皇ノ朝、僧智證
ノ開基ナリ一ニ巖屋不動ト稱ス佛像ヲ巨岩ニ
彫リ以テ祀ルガ故ナリ

常善寺ハ草津村ニ在リ天平七年、僧良辨ノ開基
ナリ慶長五年、德川家康、關ヶ原ヨリ大捷ノ中此
寺ニ陣シ石田三成ヲ庭前ノ松樹ニ縛ス其松今
ニ存セリ土人呼テ石田松ト云フ後、德川氏、佛供
田五十石ヲ付ス

滋賀縣管內栗太郡誌

本像寺ハ今宿村ニ在リ永仁二年僧日像ノ開基ニシテ原ト守山村ニ在リ後今ノ地ニ移ス

學區ハ第一番中學區ニ屬シ第百二十九番小學

區ヨリ第百八十二番小學區ニ至ル公立小學四

十四校アリ 庶鳴、曾東 大石、小田 八張口、大石 富

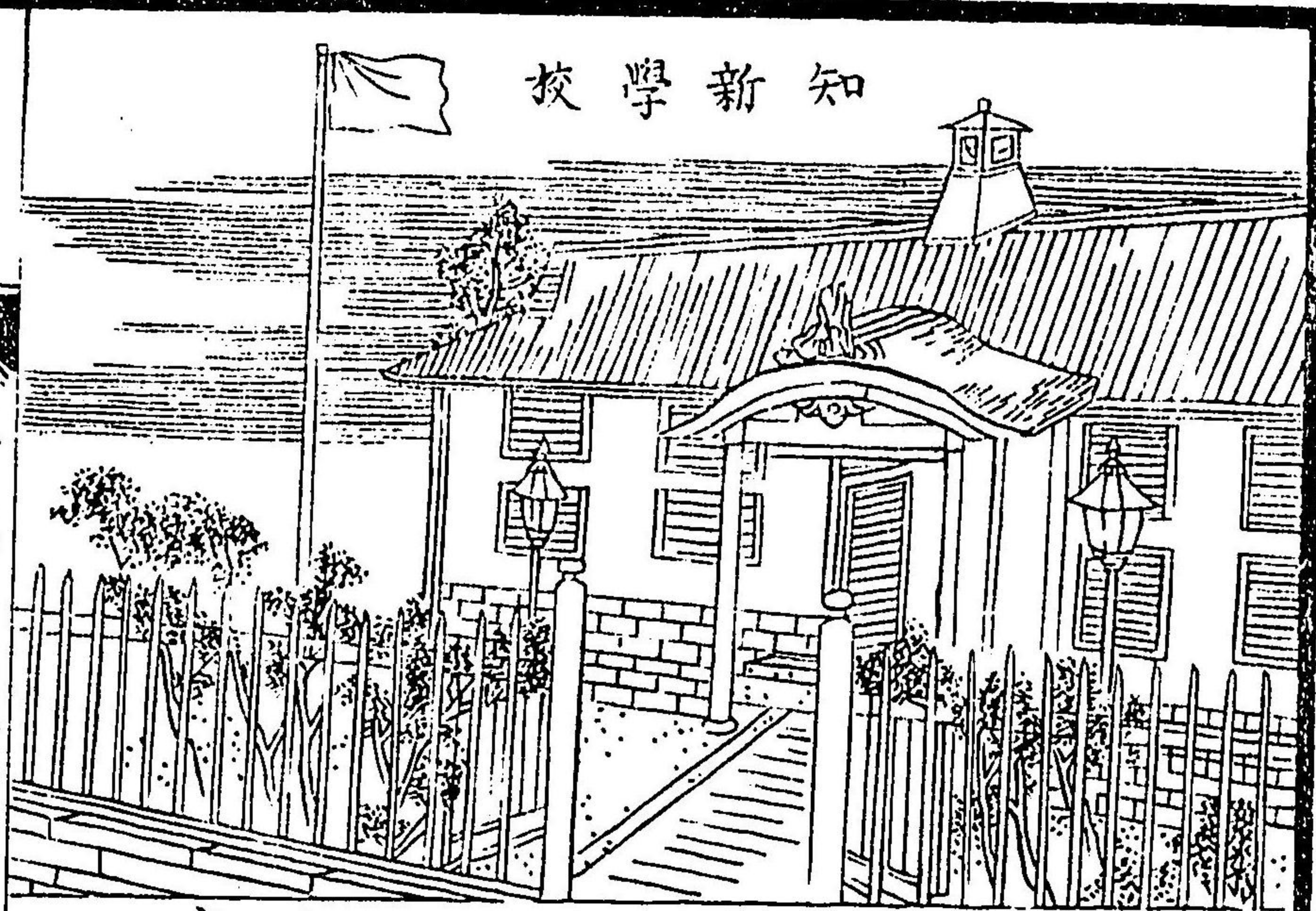
川、富川 笹間、関津 耕文、黒津 有年、稲津 成礎、石居 時

中、里村 中行、羽栗 興志、中野 養驥、牧村 玉川、野路 志

津、部田 鳳鳴、桐生 遵義、山下 新心、山上 砥 勉修、御園 荒

張、荒張 麗新、觀音 誘説、大鳥 知新、草津 月盛、野尻 有

隣、下鈎 精思、目川 厚進、手原 脩齊、六地 咸熙、出庭 関



精、勝部 更始、巻村 廣智、河

貫齊、十里 脩德、芦浦 濟美

穴村 惇信、品中 明發、下笠

木川、木川 隆盛、北山 豊榮

南山 移風、南笠 耀湖、天橋

共進、南大 漸進、大江 啓蒙、

橋本 十リ

知新學校ハ第百四十八

番ヨリ第百五十番ニ至

ル小學聯區ニシテ草津

村ニアリ明治七年ノ設立ニシテ戸數一千零二
十五戸ナリ教員六名ヲ置キ生徒三百餘名アリ
其他時中、志津、厚進、更始、共進、啓蒙、等ハ諸校中稍
大ナル者トス

警察ハ大津警察署ノ部内ニシテ分署ヲ草津ニ
置ク本署ノ直轄ニ屬スル者十九ヶ村、甲賀郡石
部分署ニ屬スル者七ヶ村、其他八十五ヶ村ハ草
津分署ノ所轄ナリ

郵便局ハ草津ニ在ル者ヲ四等局トシ、手原、穴村、
橋本、關津、平野、ニ在ル者ヲ五等局トス

物産ハ大石諸村ノ製茶、黒津村ノ鰻、里村ノ石英
及トーバス、牧村ノ米、相生村ノ雁皮紙、荒張村ノ
硝子石、野路、南笠、月輪、諸村ノ阿片、及甘藷、草津村
ノ鞭、目川村ノ瓢、川邊村ノ銅瓶、辻村ノ鑄物、木川
村ノ青花紙、橋本村ノ蠅、等ナリ

滋賀縣 栗太郡誌 終

明治十二年三月廿九日出版々權御願
同 年四月十四日版權免許
同 年五月七日版權讓請御届
同 年五月 刻成發兌

定價金拾錢

滋賀縣平民

編輯者 山本清之進

近江國栗田郡第二區桐生村第十二番地住

滋賀縣平民

出版人 澤 宗次郎

近江國滋賀郡第四區九屋町第十二番地住

